

見積書の参考例

1. 設置業者所有の見積書（原本）を提出してください。（社判を押印したもの）
2. 合計金額は、消費税を含めた金額としてください。
3. 融雪機（槽）は設置機種種の品番（型番）を、ロードヒーティングはボイラーまたはヒーティングケーブル等の品番（型番）を見積書に記入してください。
4. 見積書に設置機種種のカタログ又は仕様書を添付（設置機種種に蛍光ペン等で印をつける）してください。
5. 見積書の内訳は、工事内容がわかるように項目別に数量×単価で作成してください。
6. 融雪工事以外の費用は見積書に含めることができません。

参考例 1（融雪機・融雪槽の場合）

見 積 書					
令和〇年〇月〇日					
〇 〇 〇 〇 様					
工事場所		業者名		〇〇〇〇株式会社	
工期		代表		〇〇〇〇 社判	
見積有効期限		業者住所・電話番号		〇〇〇〇	
		担当者氏名		〇〇〇〇	
¥ 〇〇〇〇〇〇 (税込)					
項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
融雪機本体					
埋設型融雪機 (SSH-5.5G-I)	基				
埋設据付工事費					
材料費 (消耗品雑材料)	式				
掘削費用	m ²				
埋め戻し	・				
残土処理	・				
排水設備工事費					
排水塩ビ管	m				
配管継手接合材	式				
接続費	式				
配管工費	式				
給湯設備工事費					
温水器	台				
鋼管	m				
減圧弁	式				
給油設備工事費					
ホームタンク	台				
防油堤	台				
灯油配管工事	式				
電気設備工事					
電源工事	箇所				
制御盤	面				
配線費	m				
路面復旧工事費					
埋め戻し	・				
生コンクリート	・				
左官工事	m ²				
運搬費					
重機運搬費	式				
諸経費					
	式				
合 計 (消費税込)					

参考例 2（ロードヒーティングの場合）

見 積 書					
令和〇年〇月〇日					
〇 〇 〇 〇 様					
工事場所		業者名		〇〇〇〇株式会社	
工期		代表		〇〇〇〇 社判	
見積有効期限		業者住所・電話番号		〇〇〇〇	
		担当者氏名		〇〇〇〇	
¥ 〇〇〇〇〇〇 (税込)					
項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
融雪設備費					
ボイラー (F500-600-I)	台				
敷設工事費					
掘削費用	m ²				
砕石	・				
残土処理	・				
ワイヤーメッシュ	枚				
機材費					
地中センサー (SS-30001 TH-1)	本				
降雪センサー (SS-3001)	台				
室内リモコン (SS-3001RC1)	台				
循環設備工事費					
循環パイプ 16Φ×300	巻				
ヘッダー・ボイラー配管・組み立て	組				
給水セット	台				
専用不凍液 (18?入)	缶				
試運転・システム調査費	式				
給湯設備工事費					
ホームタンク	台				
防油堤	台				
灯油配管工事	式				
電気設備工事					
電源工事	箇所				
制御盤	面				
配線費	m				
路面復旧工事費					
埋め戻し	・				
生コンクリート	・				
左官工事	m ²				
運搬費					
重機運搬費	式				
諸経費					
	式				
合 計 (消費税込)					